



おおばし

岩野田小学校

学校便り

令和6年11月1日 NO.8

「おおばし」の由来：岩野田小学校の昔の名称が大橋小学校（明治14年）



岐阜城北高等学校の生徒さんによる 読み聞かせの会

毎年秋になると、岐阜城北高等学校の生徒さんが岩野田小学校に来てくれて、全学級に対し絵本の読み聞かせをさせていただきます。この交流は平成26年度から行われており、人文科学系列の「国語表現」を受講している生徒さんが、地域貢献と生徒の言語・コミュニケーション能力の育成を目的として行っています。先日は、1・2年生の教室で読み聞かせが行われました。お兄さんやお姉さんが、声の大きさなど工夫して読んでくれたので、どの子も引き込まれるようにお話を聞いていました。

<1・2年生の感想>

☆ないようはしっていたけど、おにいさんたちがよむととってもおもしろかったです。

☆よんでくれたおかげで、もっとえほんがすきになりました。たくさんえほんがよみたくなりました。

☆「ともだちや」をよんだことは、いっぱいあるけど、ひとりでよんだのとは、おちがいでした。



今後、11月1日、8日、15日にも、他の学年で読み聞かせをさせていただきます。絵本のおもしろさ、楽しさを味わってほしいと思います。

田口福寿会様から452冊の本をいただきました

今年度、公益財団法人「田口福寿会」様から、本校に図書を寄贈していただきました。「田口福寿会」様は、岐阜県内の学校教育の充実と学習環境の向上を目的として、昭和47年度から令和6年度までに延べ2,360校に、1,018,465冊の本を寄贈してくださっています。どのような本を購入するのかは、各学校で選ぶことができるので、本校ではとても古くなっていた漢字辞典をすべて新しくし、子供たちに人気の日本の歴史（コミック）の本や科学の本など、なんと452冊も購入することができました。



先日、全校へ紹介する前に、図書委員会の子供たちに、本のお披露目をしました。たくさんの新しい本に驚いた姿や、新しい本をうれしそうに手に取って早速読み始める姿などが見られました。準備が出来次第、全校の子供たちにもお披露目し、貸し出しを始めます。昨年度PTAの方から寄付していただいた図書館のこあがりや木の椅子に座って、楽しそうに本を読む子供たちの姿が目につかびます。どんどん本を読んで、心ゆく時間をお過ごししてほしいと思います。